

通し番号	記入不要
------	------

分類番号	24-7B-21-21
------	-------------

(成果情報名) 地域銘柄鶏の作出を目指した国産鶏の組合せ検定 (平成23年え付け鶏の成績)	
[要約] 卵肉兼用国産鶏「岡崎おうはん」の2つの系統(XS×YA、XS×YC)について、産卵・産肉性を調査した。雄の産肉性では試験区間に有意な差は認められない。また、64週齢までの産卵性ではXS×YCは、XS×YAより産卵率、飼料要求率が優れている。	
(実施機関・部名) 農業技術センター畜産技術所	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

県内の採卵養鶏場のほとんどが鶏卵の直販を取り入れた経営をしている中で、一部消費者から鶏卵と併せて鶏肉の販売を求める声がある。そこで、(独)家畜改良センターと連携し国産鶏を活用して、産卵能力と併せて産肉能力も高い卵肉兼用という特長を持った地域銘柄鶏の作出を目指す。

[成果の内容・特徴]

- 1 卵肉兼用国産鶏「岡崎おうはん」のXS×YA(卵重系)、XS×YC(産肉系)について、産卵性、産肉性等を調査した。
- 2 育成成績では、試験区間に有意な差は認められない。
- 3 産卵性では、XS×YCはXS×YAより、産卵率が高く、飼料要求率が低い($P < 0.05$)。
- 4 卵質では、試験区間に有意な差は認められない。
- 5 産肉性では、試験区間に有意な差は認められない。

[成果の活用面・留意点]

- 1 XS×YA、XS×YCは、平成20年10月に発足した岡崎おうはん振興協議会を通じて、「岡崎おうはん」として民間種鶏場から雛が販売されている。

[具体的データ]

表 1 産卵・産肉成績等

項目	XS×YA	XS×YC
	岡崎おうはん 卵重系	岡崎おうはん 産肉系
・育成成績		
0～19週齢：♀		
育成率 (%)	98.0	100.0
飼料総摂取量 (g/羽)	8,551	8,673
20週齢体重 (g)	1,963	2,007
・産卵性		
成鶏期 (20～64週齢)		
産卵率 (%)	89.2 a	91.6 b
平均卵重 (g)	61.2	61.1
日産卵量 (g)	54.7	56.0
飼料摂取量 (g/日)	117.6	115.9
飼料要求率	2.177 b	2.086 a
生存率 (%)	88.3	98.33
64週齢体重 (g)	2,597	2,639
・卵質 (36・64週齢時)		
ハウユニット	80.2	82.6
卵殻強度 (kg)	3.94	3.88
卵黄色	12.20	12.48
卵黄重 (g)	17.14	17.07
卵黄重比 (%)	27.16	27.50
肉斑出現率 (%)	32.00	28.00
・産肉性		
0～18週齢：♂		
育成率 (%)	98.0	100.0
飼料総摂取量 (g/羽)	9,615	9,432
18週齢体重 (g)	2,515	2,498
[と体検査](104日齢時)		
生体重 (g)	2,192	2,309
と体重 (g)	1,980	2,128
と体重歩留まり (%)	90.2	92.2
正肉重 (g)	848	904
正肉歩留まり (%)	38.8	39.2
剪断力価 (kgf)	3.1	2.4
クッキングロス (%)	21.0	21.6

※同一項目内において異符号間に有意差あり (P<0.05)

[資料名] 平成 24 年度試験研究成績書

[研究課題名] 地域銘柄鶏の作出を目指した鶏卵・鶏肉の高付加価値化技術の開発

[研究期間] 平成 23～24 年度

[研究者担当名] 平原敏史